

各種経済対策等の県内消費・観光への効果

善光寺御開帳 ETC休日割引の効果もあって参拝者が大幅に増加。周辺の飲食・土産店、ホテル等の売上も増加。

- ・ 「期間中の参拝者数は、前回の628万人を45万人上回る673万人（速報値）と過去最高。前年比5倍」（善光寺）
- ・ 「御開帳期間中の稼働率は8～9割。GW期間中は満室」（長野駅付近のホテル）
- ・ 「GW期間中における名産品の売上は、前年比5割増」（長野駅周辺の土産物販売店）
- ・ 「売上が例年の倍増」（善光寺付近のそば店）
- ・ 「GW期間中の宿泊客は前年比1割増加」（湯田中・渋温泉郷）

ETC休日割引 御開帳効果も相俟って交通量増加。

- ・ 4月における県内高速道路インターチェンジの通行量（普通車）は、北信を中心に、全体では前年比+4%の増加。
ただし、地域ごとにバラツキあり（北信：+11.1%、東信：+6.5%、中信：+1.9%、南信：0.3%）。
- ・ 「GWを含む5月入り後（5/1日～19日）の売上は、前年比3～6割程度の大幅な増加」（県内SA）。

定額給付金・プレミアム商品券 プレミアム商品券の販売は好調。消費への効果が表れるのはこれからか。

- ・ 定額給付金の支給は大方終了。長野市、松本市とも、8～9割支給済み。
- ・ プレミアム商品券の販売は好調。長野市では、10%のプレミアム商品券5億円（販売予定額）のうち3.6億円（7割強）を販売済み。

自動車関連の減税・補助金制度 エコカーの需要を喚起。

- ・ 「新車登録台数は未だ前年割れながら、一部に減税等の政策効果が出始めており、減少幅は縮小」（県内自動車ディーラー）
- ・ 「6月以降、ボーナス商戦に期待」（ " ）

エコポイント制度 一部に需要を喚起する動き。

- ・ 「エコポイント制度の開始（5/15日）前は買い控えの動きがみられたが、開始以降、テレビなどエコポイント対象商品を中心に、売上が前年比1割程度増加」（県内家電量販店）

- ・ 観光関連では、善光寺御開帳やETC休日割引の効果から大きく入り込みが増加。ETC休日割引については、引き続き効果を期待。
- ・ 県内消費については、一部で自動車関連の減税・補助金制度やエコポイント制度の効果が出始めており、今後、各種経済対策の効果が広がっていくことを期待。